

第14回東北海道高校ユースサッカー新人大会

開 催 要 項

1. 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(17歳以下)のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第2種加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 第14回東北海道高校ユースサッカー新人大会
3. 主 催 道東圏サッカー協会、(一社)十勝地区サッカー協会、釧路地区サッカー協会
オホーツク地区サッカー協会、根室地区サッカー協会
4. 主 管 (一社)十勝地区サッカー協会、同2種委員会
5. 期 日 2025年11月1日(土)～2日(日) 2日間
11月1日(土)： 1回戦
11月2日(日)： 準決勝、決勝、順位決定戦(1試合)
6. 会 場 音更町サッカー場キックロスおとふけ(音更町宝来南1条7丁目2番地、8丁目2番地)
7. 参 加 資 格
 - ① 2025年度(公財)日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームであること。1種登録されたチーム(高専)においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。クラブチームにおいては、該当の年齢選手であること。ただし、3種登録選手であっても、同一クラブ登録をしている場合は出場できる。
 - ② 2025年度(公財)日本サッカー協会の2種に登録されたチームの個人登録された選手であること。また、女子については女子登録のままで出場可とする。
 - ③ 高等学校チームにおいては、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - ④ 2007年4月2日以降の出生者で、高等学校在籍者においては、最終学年に在籍する選手は出場できない。(同一学年での出場は1回限りとする。)
 - ⑤ ア、転校後6ヶ月未満の者(全道大会日起算)は参加できない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
イ、転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記ア)に準じるものとする。ただし、この規定イ)の適用は当該学年内に限るものとする。
 - ⑥ 参加資格の特例
ア、統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
イ、単独チームによる大会参加が困難な学校については、25名以内の合同チームによる参加を認める。その際、11人以上いるチームとも合同チームを編成することができることとする。
ウ、チーム事情により、単独チームの編成が困難な場合、U-18の参加を認める。ただし、この規定はFAリーグ代表校のみの適用とする。
 - ⑦ 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者。または、加入の意志のある者。
 - ⑧ 学校長の出場承認を受けたチームであること。
 - ⑨ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
8. チーム編成
 - ① チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - ② 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
 - ③ 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。その内、試合に出場することができるのは2名以内とする。
 - ④ 合同チームによる参加は以下の通りとする。
 - (1) 大会参加を認める条件
ア、本開催要項【7. 参加資格】を満たしていること。
イ、日本協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校を含んで編成されたチームであること。
ウ、合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
エ、各校の教員により引率されること(代表責任者をおくこと)。
 - (2) その他
チーム名は合同チームを編成する学校で決定する。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。
9. 参 加 チーム
各地区協会より参加できるチームは次の通りである。
 - ① 各地区協会より1チームとする。
 - ② 各地区協会FAリーグより1チームとする。※ 地区協会の参加枠での参加できない場合は、次の順に参加枠を再分配する。
 - ア) 開催地へ配分する
 - イ) ユース新人大会の参加チーム数の多い地区に配分する
 - ウ) FAリーグの参加チームが多い地区に配分する

10. 競技規則
- ① 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - ② 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち9名まで主審の許可を得て交代することができる。
 - ③ 登録選手は、各チームの最初の試合に選手証(写真貼付)を必ず持参し、チェックを受けなければならない。(選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。)
 - ④ 本大会において、2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。ただし、この規定は本大会のみの適用とする。
 - ⑤ 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会の大会規律委員会で決定する。
 - ⑥ ユニフォームについては、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に従い、以下のとおりにする。
 - ア、背番号は、1～25番までとする(通し番号でなくてもよい)。
 - イ、正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ソックスはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする。)
 - ウ、ユニフォームは服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号をつけ、また、縞のユニフォームの背番号は台地に背番号をいれること。
 - エ、ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - オ、(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
 - カ、ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
 - キ、チームキャプテンは、アームバンドを着用しなければならない。単色のアームバンド。それには、「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。
 - ク、その他については(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程を遵守すること。
11. 競技方法
- ① トーナメント方式により優勝以下3位まで決定する。
 - ② 試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は、ペナルティーマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。
決勝戦において、勝敗が決しない場合は、20分間の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティマークからのキックにより優勝チームを決定する。
12. 参加料
- ① 参加料：12,000円
 - ② 納入方法:2025年10月20日(月)までに下記の指定口座に納入してください。
指定口座
帯広信用金庫中央支店(002)普通1213998
一般社団法人十勝地区サッカー協会第2種委員会
※(一社)十勝地区サッカー協会
[住所] 〒080-0018
帯広市西8条南18丁目3-3 大西ビル2階
[電話] 0155-21-6626
13. 参加申込
- ① 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー
 - ② 参加チームは参加申込書をパソコンで作成し、エクセルデータをメールで送信してください。また、職印を受けた申込書原本を、大会初日に大会本部へ提出してください。
申込先 〒082-0801 河西郡芽室町東めむろ1条北1丁目6-6-1
北海道芽室高等学校 加藤 武志 宛
TEL:0156-22-2252 FAX:0156-22-2252
メールアドレス takeshi-kato8@hokkaido-c.ed.jp
 - ③ 申込締切は、2025年10月20日(月)です。
14. 組み合わせ
- 組み合わせ抽選会は、2025年10月20日(月)に十勝地区サッカー協会に於いて、主管2種委員会が行う。
15. 帯同審判
- 本大会参加チームは、3級以上の審判員を1名以上必ず帯同すること。帯同できない場合は、5,000円の審判不帯同料を参加料と併せて納入してください。なお、帯同できないチームは、参加申込書の帯同審判名の欄に「なし」と記入願います。
16. 選手変更
- 登録選手の変更は3名以内とし、10月30日(木)までに所定の用紙に記載し、申込先へE-mailで提出すること。
17. その他
- ① 開会式・閉会式は行わない。
本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
 - ② 原則として、各試合競技開始時間の60分前に代表者ミーティングを開催し、メンバー登録用紙、及び健康チェックシートの回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。
 - ③ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会(道東ブロック2種委員長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - ④ 大会参加前に、スポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
 - ⑤ 宿泊は各チームで手配すること。